

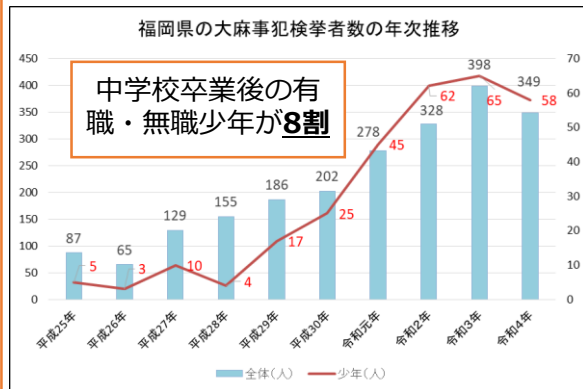
みんなで考えよう！

大麻乱用防止教室

福岡県保健医療介護部薬務課麻薬係

教育用動画 制作の背景

少年の大麻事犯の増加

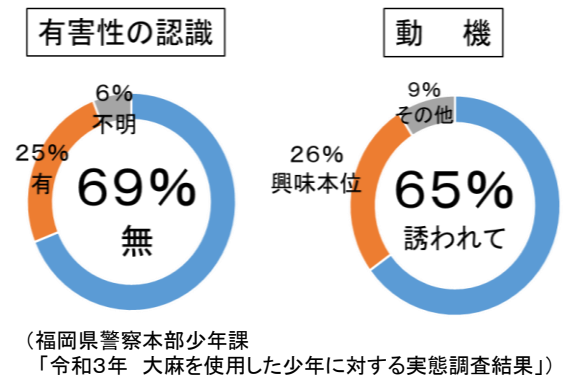


誤った情報の流布

インターネット、SNSで有害性を否定する誤った情報が流布されている



誘われて使用



大麻の健康影響などの正しい知識 や 大麻の誘いへの対処法 を理解するための
「大麻乱用防止教育用動画」を2本制作（令和4年度）

教育用動画 概要

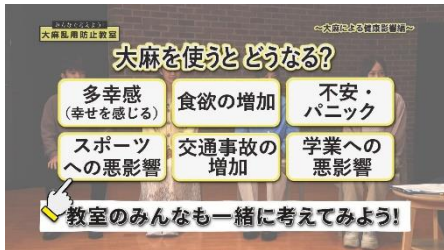
みんなで考えよう！

大麻乱用防止教室

現役中学生 × 薬物依存症・少年非行の専門家

短時間のトーク番組風

困った時の相談先を紹介



大麻による健康影響編 (約14分)

- ・ 大麻乱用の実情、健康影響、困った時に相談することの大切さを学ぶ。
- ・ 大麻を使ったらどうなるのか？についてのクイズに挑戦！



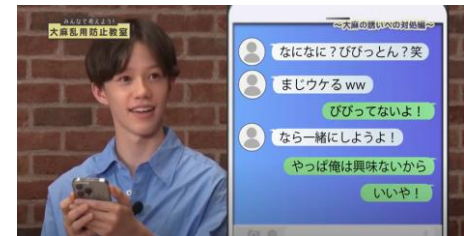
スポーツや学業など、中学生に身近な短期的影響に訴求し、子どもたちの薬物に対する健康影響への関心を引き付ける

大麻の誘いへの対処編 (約18分)

- ・ 少年たちが大麻を使ってしまったきっかけ、誘いから身を守るコツを学ぶ。
- ・ トークアプリや対面での誘いを断ることに挑戦！



仲間からの誘いで大麻を始める場合が多いことを共有しつつ、大麻に誘われる状況を模擬的に体験して誘いを断るスキルを身につける



みんなで考えよう!

大麻乱用防止教室

大麻による健康影響編・大麻の誘いへの対処編（約5分のダイジェスト）

教育用動画

授業の参考資料

教員向け参考資料

「大麻による健康影響編」

「大麻の誘いへの対処編」

動画活用のための参考資料

■Word A3版 ■Word A4版

■PDF A3版 ■PDF A4版

授業用ワークシート

■Word版

■PDF版

授業後保護者向け資料

■Word版

■PDF版

関連リンク

動画活用のための参考資料

■Word A3版 ■Word A4版

■PDF A3版 ■PDF A4版

授業用ワークシート

■Word版

■PDF版

授業後保護者向け資料

■Word版

■PDF版

授業の展開や家庭での振り返りのための
参考資料を

NO DRUG
FUKUOKA

に掲載

福岡県大麻乱用防止教育用動画 参考資料

みんなで考えよう！ 大麻乱用防止教室 ～大麻による健康影響編～ (約14分)

＜学級活動＞

目標

- ・大麻乱用問題が身近な問題であることを理解する。
- ・大麻による健康影響について、正しい知識を身に付ける。

本時の展開例

学び活動	教室のみんなと一緒に考えてみよう！
1. 「中学生全体の中で大麻を使ったことがある人の割合が0.3%」という数字について、どのように感じるかを考える。	1'15 0.3%についてどう思いましたか？
2. 大麻の乱用が、身近な問題であることを知る。	1'45 300人に1人と聞いてどう思いましたか？
3. 大麻を使うとどうなるのか(大麻による健康影響)についてのクイズに取り組み。	3'06 大麻が及ぼす健康影響について、6つの項目のうち、当てはまるのはどれでしょうか？
4. 健康影響を知り、日常生活にどのような影響を及ぼすおそれがあるのかを考える。(どの健康影響が印象に残ったか、なぜそう思うのか)。	7'05 大麻の影響が出たら色んなことが変わってしまう。どう思いますか？
5. 薬物依存という言葉を聞いたことがあるかを確認し、薬物依存とはどのような状態なのかを知る。	9'40 「薬物依存」という言葉を聞いたことがある？
6. 大麻の使用開始年齢が早いと、薬物依存になるリスクが高いことを理解する。	
7. もしも身近な人が薬物問題で困っていたらどうすればよいのかを考える。	11'48 「大麻の健康影響」について学んできました。皆さんどう思いましたか？
8. 大麻の健康影響について学んだことについて、感じたことを話し合う。	

概観、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料 令和2年度改訂 中学校
(公益財団法人日本学術振興会) <https://www.gakushokan.jp/books/archi/ves/245>
p55 中学生における大麻乱用の生涯経路の推移 (全体、男女、1996-2010年)
p66-p69 薬物乱用の現状は？ p106-p111 薬物に関する最近の話題は？

解説資料メモ

【解説】

○つかむ

- ・国立精神・神経医療研究センターでは、薬物乱用を予防する上で重要な年齢である中学生を対象に、薬物乱用の実態及び動向を調査している。(1996年～、隔年で調査を実施)
- ・0.3%は、人数に換算すると約300人に1人の割合。
- ・在籍生徒数を300人程度と仮定すれば、各学校に大麻経験者が1人か2人いても不思議ではない。このことから、大麻乱用問題は、身近な問題であることに気が付けよう。
- ・大麻を使用していない、東響少年サポートセンターの立ち寄り支援を受けた少年が、大麻の健康影響を「知らなかった」と答えていることから、正しい知識の重要性を認識させる。

○さぐる

- ・多幸感(幸せを感じる) 食欲の増加 不安・パニック
- ・「大麻を使うと幸せな気持ちになる」、「何を食べても美味しく感じる」と言われており、それを理由に大麻を使う人もいる。
- ・大麻は脳に影響を与えるため、多幸感、食欲の増加だけでなく、人によっては不安やパニックを引き起こす場合もある。これらは大麻を使用してから短時間で現れる。

スポーツへの悪影響 交通事故の増加

- ・大麻の使用は運動機能に影響を与え、姿勢、バランス、反応時間などが遅れてしまう。
- ・自動車を運転する場合、ハンド操作を誤る、ブレーキを踏み遅れることから、交通事故が起こるリスクが上がる。
- ・中学生は自動車の運転をすることはできないが、自転車に運転することはある。自転車でも運転中にバランスを崩したり、交通事故に巻き込まれたりするおそれがある。

学業への悪影響

- ・オーストラリア及びニュージーランドの研究¹⁾では、17歳以前からの大麻使用は高校を卒業する可能性、単位を取得する可能性を低下させるなど、学業に悪影響を及ぼすことが指摘されている。大麻の使用頻度が高いほど、影響が出やすい。
- ・若い時に大麻を使用することで、記憶に影響を与えて、学業に支障が出ていると考えられる。中学生の脳は発達段階であり、特に注意を要する。

○見付ける

- ・薬物依存とは、薬物の使用を自分では中止することができない病状である。
- ・大麻に含まれるTHC(テトラヒドロカンナビノール)には依存性があり、大麻を使い続けることで薬物依存になる可能性がある。(大麻を使った人が薬物依存になる割合は約9%と報告されている。)
- ・アメリカで行われた研究²⁾では、大麻を使い始める年齢が早い人は薬物依存になるリスクが上がる事が指摘されている。例えば、13～18歳に大麻を使い始めた人は、大人(22歳以降)になってから大麻を使い始めた人比べて、薬物依存となるリスクが5～7倍高い。

○決める

- ・もし大切な人が困っていたら、信頼できる大人や少年サポートセンターに相談できることを知っておく。何より大切な人は、相談する「勇気」であることが知る。

1) 国立精神・神経医療研究センター-精神保健研究所「大麻、覚醒剤、薬物乱用についての全国若年者調査」(調査報告書)
2) Lilien E. et al: Lancet Psychiatry. 2014 Sep;1(4):200-6
3) Kirsch M. et al: J Am Acad Child Adolesc Psychiatry. 2005;44(10):1087-95

NO DRUG
FUKUOKA

ダウンロード方法

NO DRUG
FUKUOKA

パスワード **ndfu9oka**

DVDラベル

大麻乱用防止教育用動画

みんなで考えよう！
大麻乱用防止教室

～大麻による健康影響編～

みんなで考えよう！
大麻乱用防止教室

～大麻の誘いへの対処編～

【大麻による健康影響編】(約14分)

- ・大麻の健康影響、誘いへの対処法を解説するための中学生向け大麻乱用防止教育用動画「みんなで考えよう！大麻乱用防止教室」を視聴し、学びます。
- ・中学生と専門家によるトーク番組の動画で、中学生がクイズに挑戦したり、対処法を学んだりしながら学ぶ内容となっています。

【大麻の誘いへの対処編】(約15分)

- ・少年たちが大麻を使ってしまったきっかけ、誘いから身を守る方法を学びます。
- ・トークアプリ、街頭の看板での問いを解き、学ぶことに挑戦。

教員向け参考資料はこちらから
サイトに掲載されているパスワードが必要です

教員向け参考資料

このコンテンツはパスワードで保護されています。閲覧するには以下にパスワードを入力してください。

パスワード:

送信

教員向け参考資料はこちらから
サイトに移動するにはパスワードが必要です

福岡県
大麻乱用防止教育用動画DVD

みんなで考えよう！
大麻乱用防止教室

～大麻による健康影響編～ ～大麻の誘いへの対処編～

○参考資料

- ・動画活用のための参考資料・授業用ワークシート・授業後保護者向け資料

上記の参考資料は
福岡県大麻乱用防止教育用動画DVD「NO DRUG FUKUOKA」
からダウンロード頂けます。
<https://www.ndfu9oka.jp>

D/Lパスワード:ndfu9oka

制作・著作:福岡県保健医療介護部薬務課

教育用動画 へのアクセス

DVD版

～大麻による健康影響編～

0.3%
中学生全体の半分で
大麻を吸ったことがある人
の割合です

～大麻の誘いへの対処編～

～大麻の誘いへの対処方法を身につける(約18min)～

○参考資料
・動画活用のための参考資料・授業用ワークシート・授業後保護者向け資料

上記の参考資料は
福岡県薬物乱用防止啓発サイト
「NO DRUG FUKUOKA」
からダウンロード頂けます。
<https://www.no-drugs-fukuoka.jp>

大麻の健康影響、誘いへの対処方法を理解するための中学生向けの動画を制作。
中学生と専門家によるトーク番組風の内容です。
薬物乱用防止教室、学級活動など大麻乱用防止の啓発、学習に広く活用できます。

監修：国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所薬物依存研究部 心理社会研究室長 嶋根幸也
製作・著作：福岡県保健医療介護部薬務課
協力：福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課
福岡県警察本部生活安全部少年課

福岡県大麻乱用防止教育用動画

みんなで考えよう！
大麻乱用防止教室

～大麻による健康影響編～
大麻が及ぼす
健康影響について学ぶ

～大麻の誘いへの対処編～
大麻の誘いに対する
対処方法を身につける

インターネット版

NO DRUG FUKUOKA
福岡県薬物乱用防止啓発サイト

みんなで考えよう！
大麻乱用防止教室
動画視聴はこちらから

みんなで考えよう！
大麻乱用防止教室
～大麻による健康影響編～

みんなで考えよう！
大麻乱用防止教室
～大麻による健康影響編～

みんなで考えよう！
大麻乱用防止教室
～大麻による健康影響編～

福岡県内の中学校にDVDを配布
(令和4年12月)

YouTube や NO DRUG FUKUOKA で公開

困っている生徒への相談・支援

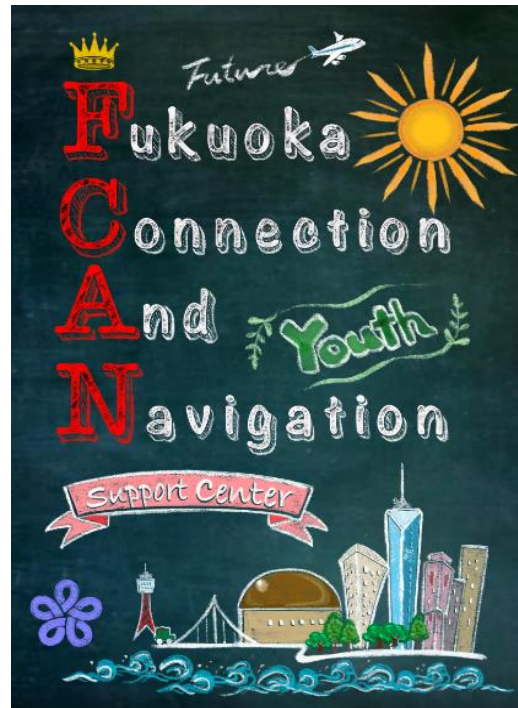
少年用大麻再乱用防止プログラム

県警少年サポートセンターが立ち直り支援のノウハウを活かしながら、ワークブックを用いて、マンツーマンでプログラムを実施。

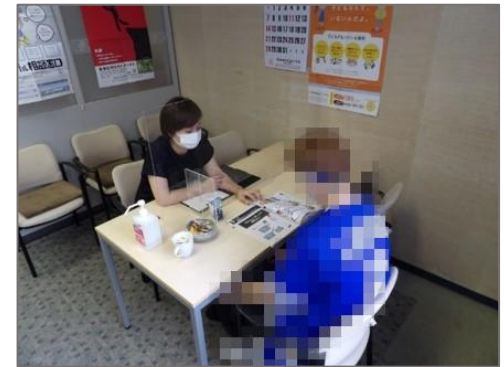
実施機関 県警少年サポートセンター

対象者 福岡県在住の19歳以下の少年
(性別は問いません)

実施場所 少年の自宅、少年サポートセンター等



受講者の声



- ・大麻に代わる行動なんて思い浮かばなかった。
- ・でもこのプログラムは教えてくれる。
- ・一緒に考えて、認めてもらえる。
- ・「大麻じゃなくても良いやん」という気持ちにしてくれる。
- ・大麻を吸う仲間がいるところが居場所だっただけで、大麻というより、居場所がほしかったんだ。

教育用動画 活用をお願い

- 御所属に戻られましたら、**DVDの所在**を御確認いただき、**職員の皆様へ周知**して頂けると、幸いです。
- 外部講師や先生方による薬物乱用防止教室・授業などで、**本動画や参考資料**を活用ください。
- もし、**大麻の使用で困っている生徒**がおられたら、ぜひ御相談ください。

【相談先】

福岡県保健医療介護部薬務課麻薬係

電話：092-643-3287

下記の啓発サイトに相談フォームを準備しています。

福岡県薬物乱用防止啓発サイト

<https://www.no-drugs-fukuoka.jp/f-can/>

